

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成20年>>

<週報> 第13週 (平成20年 3月24日 ~ 3月30日)

発行日: 平成20年4月2日

発行: 福井県健康福祉部健康増進課

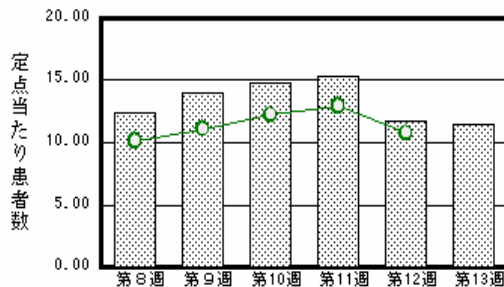
福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

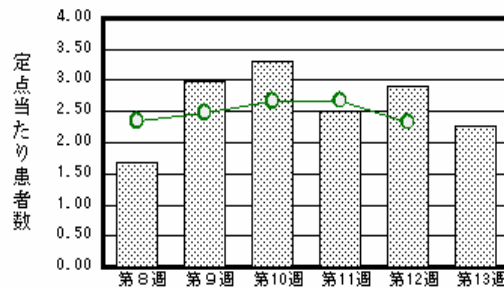
注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎252名(11.45名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎50名(2.27名) 水痘50名(2.27名) インフルエンザ31名(0.97名) マイコプラズマ肺炎4名(0.67名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(252名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(50名) 水痘(50名) インフルエンザ(31名) 流行性耳下腺炎(9名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は252名です。定点当たり報告数は減少しました(11.73名 11.45名)。地域別にみると、二州地区16.67名、福井地区15.86名、坂井地区11.00名、丹南地区9.20名、奥越地区4.00名、若狭地区2.00名の順となっています。
4. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は50名です。定点当たり報告数は減少しました(2.91名 2.27名)。地域別にみると、二州地区5.67名、奥越地区4.00名、福井地区2.29名、坂井地区1.67名、丹南地区0.80名の順となっています。
5. 【水痘】報告数は50名です。定点当たり報告数は減少しました(2.32名 2.27名)。地域別にみると、奥越地区4.00名、福井地区3.14名、二州地区2.33名、坂井地区1.67名、丹南地区1.60名の順となっています。
6. 【インフルエンザ】報告数は31名です。定点当たり報告数は減少しました(3.06名 0.97名)。地域別にみると、奥越地区1.67名、福井地区1.27名、二州地区0.75名、丹南地区0.75名、坂井地区0.67、若狭地区0.33名の順となっています。

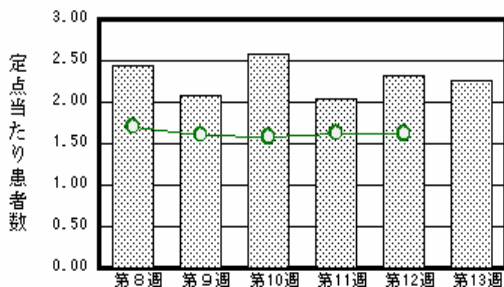
感染性胃腸炎



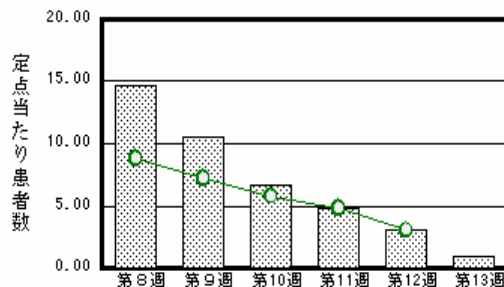
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



水痘



インフルエンザ



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2008年第11週号(3月10日~3月16日)要点

発生動向総覧	<第11週> 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は8週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向 <2月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<麻しん> 第11週の報告数は435例で、神奈川県、東京都、北海道の順に報告が多かった
病原体情報	インフルエンザウイルス2007/08 シーズン/感染性胃腸炎関連ウイルス2007/08 シーズン
速報	高知県におけるアデノウイルスの検出状況
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核3名の報告がありました。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: アメーバ赤痢1名の報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 五類感染症(週報分)] 平成20年 第13週 平成20年3月24日(月) ~ 平成20年3月30日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(12週)
小児科 (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	14 1.27	2 0.67	3 0.75	1 0.33	5 1.67	6 0.75	31 0.97	98 3.06	14268 3.01
	RSウイルス感染症	1 0.14		1 0.33		1 0.50	3 0.60	6 0.27	4 0.18	396 0.13
	咽頭結膜熱		2 0.67	1 0.33				3 0.14	11 0.50	823 0.27
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16 2.29	5 1.67	17 5.67		8 4.00	4 0.80	50 2.27	64 2.91	7034 2.33
	感染性胃腸炎	111 15.86	33 11.00	50 16.67	4 2.00	8 4.00	46 9.20	252 11.45	258 11.73	32441 10.75
	水痘	22 3.14	5 1.67	7 2.33		8 4.00	8 1.60	50 2.27	51 2.32	4896 1.62
	手足口病								1 0.05	486 0.16
	伝染性紅斑	2 0.29					2 0.40	4 0.18	2 0.09	400 0.13
	突発性発しん					2 1.00	3 0.60	5 0.23	12 0.55	1722 0.57
	百日咳	1 0.14		2 0.67			4 0.80	7 0.32	4 0.18	68 0.02
	ヘルパンギーナ						1 0.20	1 0.05	3 0.14	140 0.05
流行性耳下腺炎			8 2.67		1 0.50		9 0.41	13 0.59	940 0.31	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				22 0.03
	流行性角結膜炎	1 0.50					1 0.33	3 1.00	491 0.73	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	8 0.02
	無菌性髄膜炎									3 0.01
	マイコプラズマ肺炎	4 2.00						4 0.67		172 0.37
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									9 0.02

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄に定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成20年第13週 平成20年3月24日(月)～平成20年3月30日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除く)	
～5ヶ月		～5ヶ月	3			2	3				1			～5ヶ月							
～11ヶ月		～11ヶ月	2		1	14	5			2				～11ヶ月							
1歳	2	1歳	1	1		30	10		1	3			3	1歳						1	
2歳	2	2歳		2	2	19	6		1			1	2	2歳						1	
3歳	2	3歳			5	27	10							3歳							
4歳	4	4歳			7	29	11						2	4歳							
5歳		5歳			6	22	2						1	5歳							
6歳	3	6歳			9	16	1							6歳							
7歳	1	7歳			6	22	1		1		2		1	7歳							
8歳		8歳			3	11			1		1			8歳							
9歳	1	9歳			4	12								9歳							
10～14歳	8	10～14歳			5	20	1				1			10～14歳						1	
15～19歳		15～19歳				8								15～19歳							
20～29歳	2	20歳以上			2	20					2			20～29歳							
30～39歳	2													30～39歳						1	
40～49歳	3													40～49歳							
50～59歳	1													50～59歳							
60～69歳														60～69歳		1					
70～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計	31	合計	6	3	50	252	50		4	5	7	1	9	合計		1				4	
前期計	98	前期計	4	11	64	258	51	1	2	12	4	3	13	前期計		3	1				
当期間/前期	0.32	当期間/前期	1.5	0.27	0.78	0.98	0.98		2	0.42	1.75	0.33	0.69	当期間/前期	***	0.33		***	***	***	***
増減数	-67	増減数	2	-8	-14	-6	-1	-1	2	-7	3	-2	-4	増減数		-2	-1			4	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき